

土木 建築用 水中硬化型エポキシ接着剤

アルファテック340 (S/W)



アルファテック340は、水中接着性能の高い低粘度なエポキシ接着剤です。乾燥面の接着はもとより濡れたコンクリートと鋼材双方の高い接着性能と、低粘度で可使時間が長く施工性に優れることから、気中および水中コンクリート構造物のひび割れ注入補修、コンクリート連続繊維シート補強・防水工・保護工のプライマー、新旧コンクリートの打ち継ぎ面接着など様々な用途に優れた機能を発揮します。

JWWA K 143(水道用コンクリート水槽内面エポキシ樹脂塗料塗装方法)適合品

主な特徴

- 気中及び水中硬化で高い接着・圧縮・曲げ・引張強度と耐久性に優れます。
- 低粘度で可使時間が長く注入・塗布・充填の施工性に優れます。
- 耐候・耐水・耐海水・耐油・耐化学薬品性能に優れます。

主な用途

- 気中および水中コンクリート構造物のひび割れ注入補修。
- 気中および水中コンクリートの鋼材接着補強やアンカー ボルト固定。
- 新旧コンクリートの打ち継ぎ面接着。
- 連続繊維シート補強工やコンクリート防水工・保護工の下地処理。
- コンクリート・金属・石材・ゴム・ガラス・硬化樹脂・木材などの接着。

アルファテック340シリーズ

	タイプ	混合粘度(mPa·s)	JIS A 6024適合品	NEXCO適合品	ひび割れ幅
アルファテック340	硬質形・低粘度	600±100 (S) 500±100 (W)	硬質形・低粘度	1種*	0.2～5.0mm
アルファテック340-II	軟質形・中粘度	7000±2000	—	2種*	0.2～5.0mm
アルファテック340-III	軟質形・低粘度	600±200	—	3種*	0.2～5.0mm

※適応ひび割れ幅は目安ですのでご注意ください。

テクニカルデータ

未硬化物の性状(23℃)	アルファテック340S (夏用)		アルファテック340W (冬用)	
	主剤	硬化剤	主剤	硬化剤
主成分	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン	変性エポキシ樹脂	変性脂肪族ポリアミン
外観	無色	淡黄色	無色	褐色
外観(混合)	淡黄色		淡黄色	
混合比(重量)	2	1	2	1
粘度	600±100mPa·s		500±100mPa·s	
比重	1.10±0.05		1.10±0.05	
指触乾燥時間	6時間		4時間	
可使時間(300 g スケール)	50分		30分	

■ **テクニカルデータ**

**1.JIS A 6024(建築補修用注入エポキシ樹脂)品質規格に基づく試験
国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材1種適合品**

試験項目	単位	試験条件	アルファテック340S	アルファテック340W	JIS規格値
粘性	mPa·s	23±0.5℃	600	500	100~1000
接着強さ	MPa	標準	6.5 MF	6.5MF	6.0 以上
		湿潤	5.0 MF	5.0MF	3.0 以上
		乾湿繰り返し	5.0 MF	5.0MF	3.0 以上
硬化収縮率	%	標準	1.5	1.5	3.0 以下
加熱変化	%	質量変化率	3.3	3.1	5.0 以下
		体積変化率	2.7	3.0	5.0 以下
引張強さ	MPa	標準	30	30	15.0 以上
伸び率	%	標準	3.0	2	10.0 以下

**2.NEXCO 構造物施工管理要領 ひび割れ注入工法用エポキシ樹脂系ひび割れ注入材の品質規格
国土交通省土木補修用エポキシ樹脂注入材1種適合品**

試験項目	単位	試験方法	養生条件	アルファテック340S	アルファテック340W	規格値(1種)
粘度	mPa·s	JIS K 6833	-	600	500	1000 以下
可使用時間	min	温度上昇法	-	50	30	30 以上
硬化収縮率	%	JIS A 6024	-	1.5	1.5	3.0 以下
接着強さ	N/mm ²	JIS A 6024	乾燥	6.5 MF	6.5MF	6 以上
			湿潤	5.0 MF	5.0MF	3 以上
付着力耐久性保持率	%	JIS A 6024	-	70	70	60 以上

3.硬化樹脂の性状

試験項目	単位	試験方法	養生条件	アルファテック340S	アルファテック340W
圧縮強さ	N/mm ²	JIS A 6024	23℃×7日	80	80
圧縮弾性率	N/mm ²	JIS K 7181	23℃×7日	1600	1600
曲げ強さ	N/mm ²	JIS K 7171	23℃×7日	70	70
引張強さ	N/mm ²	JIS K 7161	23℃×7日	30	30
圧縮せん断接着強さ (セメントモルタル相互)	N/mm ²	JIS K 6852	23℃×7日(気中)	5 MF	5 MF
			23℃×7日(水中)	5 MF	5 MF
引張せん断接着強さ (鋼材相互)	N/mm ²	JIS K 6850	23℃×7日(気中)	20 COF	20 COF
			23℃×7日(水中)	18 COF	18 COF
付着性	N/mm ²	JIS K 5600	23℃×7日	2 CF	2 CF
衝撃強さ	N·mm/mm ²	JIS K 7111	23℃×7日	4	4
硬度	ショアーD	JIS K 7215	23℃×7日	80	80

※MF:セメントモルタル破壊 CF:コンクリート破壊 COF:接着剤破壊
※本記載の物性は当社研究室で採取した代表結果であり保証値ではありません。

■ **使用方法**

- ①下地処理:コンクリートの脆弱部分や付着物、鋼材の錆や塗料・付着物などを除去して下さい。
- ②樹脂混合:主剤と硬化剤を重量比2:1で必要量取り分け、ミキサーで均一になるまで1~2分混合して下さい。
・推奨樹脂ミキサー:HIKOKI変速ドリル(D10VH12/0~2600rpm)・ミキサーブレード(Φ80mm)。混合は500~1000rpmで行って下さい。
◇過度な攪拌による気泡混入に注意して下さい。
◇小分けする場合は混合比を厳守して下さい。
- ③樹脂除去:器具などに付着した樹脂は硬化する前にアセトンやシンナーなどで除去して下さい。
硬化樹脂はバーナーで軽く炙り除去して下さい。

【施工時の温度目安:S(夏用)15℃以上、W(冬用)5℃~20℃】

■ **容器形態**

【10kg / 9L セット】

主 剤 6.7kg (角缶)
硬化剤 3.3kg (角缶)

【3.0kg / 2.7L セット】

主 剤 2.0kg (丸缶)
硬化剤 1.0kg (プラスチックボトル)

※製品改良のため予告なく記載事項を変更することがあります。

■ **注意事項**

- ・直接皮膚に接触するとかぶれを生じることがありますので、取り扱いに注意して下さい。
- ・取り扱いには保護具(保護メガネ、ゴム手袋、マスク等)を着用し、換気を充分に行ってください。
- ・樹脂が皮膚に付着した場合は速やかに拭き取り、石鹸水等でよく洗い流して下さい。
- ・目に入った場合は多量の水で洗浄し、医師の診察を受けて下さい。
- ・使用にあたってはSDSをお読み下さい。

アルファ工業株式会社
ALPHA KOGYO K.K.

横 浜 本 社 〒230-0045 横浜市鶴見区末広町1-1-51 TEL:045-500-0500 FAX:045-500-0550
URL:https://www.alpha-kogyo.com / E-mail:alpha-kogyo@alpha-kogyo.co.jp
1-1-51 SUEHIRO-CHO, TSURUMI-KU, YOKOHAMA-SHI, 230-0045 JAPAN
神 戸 事 業 所 〒652-0882 神戸市兵庫区芦原通6-3-3 TEL:078-681-7051 FAX:078-671-2282
6-3-3 ASHIHARADORI, HYOGO-KU, KOBE-SHI, 652-0882 JAPAN